

平成28年第3回定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。

## 1 台風7号と台風9号による本市への影響について

まず始めに、8月17日から8月23日にかけて北海道に上陸した台風7号と台風9号による影響につきましては、この間の総雨量は240mmに達したところでありますが、幸いにも大きな被害はなかったところであります。

台風への対応につきましては、輪厚川の氾濫に備え、パトロールを実施したほか、総合体育館と東部小学校の2箇所の指定避難所において受け入れ準備を整えるとともに、市民への周知など、迅速に対応できるよう体制を整え、浸水や土砂災害等の発生に備えたところであります。

また、児童生徒の安全確保を図るため、台風9号では、小中学校の始業時間を繰り下げる措置を講じたところであります。

今後につきましても、災害発生に備え、防災対策の強化を図ってまいりたいと考えております。

## 2 市制施行20周年記念事業について

次に、市制施行20周年記念事業についてであります。本年は市制施行から20年の節目の年となることから、本市のさらなる発展を願い、記念式典をはじめとした記念事業を開催しているところであります。

9月3日に開催した「記念式典」及び「記念祝賀会」では、市内3中学校の合唱部による廣島村開村記念日唱歌の合唱、札幌日本大学高等学校吹奏楽部の特別演奏により始まり、北広島市のあゆみの上映、希望あふれる未来に向けた西部リコーダー同好会による演奏、北広島西高等学校の石田桃子さんによる江差追分の熱唱など、来賓の方々や多くの市民の皆様とともに、20周年の節目を祝うことができました。

また、その他の記念事業としまして、これまでに「NHKテレビスポーツ教室」、「日本相撲協会 少年少女相撲教室」、「知新の駅企画展」、「平和の灯20周年記念事業」を開催し、今後は、「ボールゲームフェスタ」や「NHKのど自慢」を開催する予定であります。

### 3 北海道日本ハムファイターズ・ボールパーク誘致期成会の設立について

次に、北海道日本ハムファイターズ・ボールパーク誘致期成会の設立についてありますが、市が一体となり誘致活動を進めていくため、8月4日、芸術文化ホールにおいて、300人を超える市民の皆様、各団体の皆様のご参加をいただき、期成会の設立総会を開催したところでもあります。

総会では、市内の7つの野球少年団から応援メッセージの発表、北広島ファイターズクラブ会長の決意表明があり、オール北広島で誘致活動を進めていくことが確認されたところでもあります。

期成会では、誘致の機運を高め、市民の熱意の一層の高揚を図るため、応援メッセージの受付、横断幕やのぼりなどによるPR活動を進めていくほか、9月19日にはファイターズ応援ツアーを実施する予定となっているところでもあります。

今後につきましても、市民や議会の皆様、各団体の皆様と一丸となった誘致活動を進めてまいります。

#### 4 輪厚スマートインターチェンジの24時間運用について

次に、輪厚スマートインターチェンジの24時間運用についてであります。平成21年6月に、北海道初のETC専用のインターチェンジとして供用が開始され、午前6時から午後10時までの16時間の運用となっていたところであります。

これまで、関係機関である北海道開発局、北海道、東日本高速道路株式会社及び北海道警察と協議・調整を重ねてきたところであります。9月9日午前6時から24時間運用が開始されることとなったところであります。

このことにより、企業活動や救急搬送、さらに通勤や観光レジャーなど、利便性の向上が図られ、本市のまちづくりや観光振興にも大きく寄与するものと考えているところであります。

## 5 熊本地震被災児童の受入れについて

次に、熊本地震被災児童の受入れについてであります。8月5日から8月8日までの4日間において、熊本大学教育学部附属小学校の5年生4名と引率教諭1名を受け入れたところであります。

この受入れに際しては、全日本空輸株式会社、札幌北広島クラッセホテル、ホテルポールスター札幌、石屋製菓株式会社など様々な企業や、東部地区生涯学習振興会、ふるさと祭り実行委員会の皆様にご協力をいただいたところであります。

子ども達は、東部地区子ども朝活事業に参加し、地元小学生と太極拳やゴロッキーを通じて交流したほか、ふるさと祭りへの参加、くるるの杜での収穫体験などを行い、有意義な時間を過ごしていただいたものと考えております。

## 6 輪厚工業団地への企業の進出状況について

次に、輪厚工業団地への企業の進出状況についてであります。7月15日に、岡山市に本社を置き、建設機械アタッチメントの製造販売を行う株式会社田口クリエイトと1区画、約3,400平方メートルの売買契約を締結したところであり、これにより販売面積が全体の92%となったところであります。

今後につきましても、早期完売に向けて積極的な誘致活動を進めてまいりたいと考えております。

## 7 北広島団地地区における認定こども園の開設について

次に、北広島団地地区における認定こども園の開設についてであります。学校法人明石学園広島わかば幼稚園が、若葉町3丁目の幼稚園園舎を増改築し、来年4月から「幼保連携型認定こども園」への移行に向けて準備を進めているところであります。

この開設により、市内保育施設の定員が20名増加する予定となっております。

なお、この施設整備にあたっては、北海道安心子ども基金を活用するとともに、社会福祉施設整備費補助要綱に基づき、整備費の一部を助成することとし、本定例会において、必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであります。

## 8 空き家対策について

次に、空き家対策についてであります。昨年5月に「空家等対策の推進に関する特別措置法」が全面施行され、本年4月に「北広島市空家等の適切な管理に関する条例」が施行されたところであります。

これらにより、空家等の実態把握、その他必要な措置を実施するほか、空家等対策推進協議会における協議を踏まえ、空家等対策計画を作成してまいりたいと考えております。

なお、本定例会において、必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであります。

## 9 まちの賑わいと交流に係るイベントについて

次に、まちの賑わいと交流に係るイベントについてであります。この夏も、「北広島ふるさと祭り」を始め、「北の酒まつり in きたひろしま」、「チャリティービアガーデン」、「北海道インターナショナルドッグショー」、「meiji カップ」が開催されたほか、各地域においても多くの夏まつり等が開催されたところであります。

さらに今年は、自転車で市内を巡る観光ツアー「ツール・ド・キタヒロ」を年4回開催することとしており、これまでに3回のツアーを実施したところであります。

これらのイベントを通じて、市内外から多くの方が来られ、まちのPRや賑わいの創出につながったものと考えております。

今後につきましても、関係団体等と連携を図りながら、多くの市民が集い交流できる場の提供と交流人口の増加に向けた取り組みを進めてまいります。

## 10 農作物の生育状況について

次に、農作物の生育状況についてであります。石狩農業改良普及センター発表による8月15日現在の状況は、今春は雪解けも速く、気温も高く推移したことから「耕起」や「は種」作業などの春作業は概ね順調に進んだところであります。

6月に入り、降雨が多く日照時間が少なかったことから、各作物の生育は停滞していたところであります。7月から8月にかけて晴れた日が多く回復傾向となっております。

なお、本市におきましても、8月30日に市内農業関係機関合同による作況調査を実施し、状況を確認したところであります。

## 11 平成28年4月から6月における寄附について

次に、平成28年4月から6月における寄附についてであります。現金による寄附につきましては個人・団体・企業などから8件、30,450,079円、物品の寄附につきましては学校備品など4件となっているところであります。

ご寄附をいただきました皆様に心から感謝を申し上げるとともに、本市のまちづくりのため、大切に活用させていただきたいと考えております。

以上申し上げ、行政報告といたします。